

2020年3月26日

各位

上場会社名 株式会社センチュリー21・ジャパン
 代表者 代表取締役社長 長田 邦裕
 (コード番号 8898)
 問合せ先 執行役員職能本部長 角野 俊樹
 (TEL 03-3497-0021)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年3月期第4四半期において、下記の通り特別損失を計上し、それに伴い2019年4月25日に公表した2020年3月期の業績予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社は、保有する投資先の有価証券について、投資時における事業計画と現在の事業進捗を比較し、事業計画に遅れが生じているとの判断に至りました。

その結果、当社が引き受けた投資有価証券の実質価格が著しく低下したため、200百万円の投資有価証券評価損を計上することといたしました。

2. 業績予想の修正について

① 2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）通期個別業績予想の修正

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,278	1,140	1,250	850	80.36
今回修正予想 (B)	4,063	1,052	1,118	560	52.94
増減額 (B-A)	△215	△88	△132	△290	
増減率 (%)	△5.0	△7.7	△10.6	△34.1	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	4,151	1,207	1,278	815	77.06

② 業績予想修正の理由

当事業年度の業績につきましては、上記の特別損失の計上に加え、2019年10月からの消費税増税並びに、第4四半期以降、新型コロナウイルス感染拡大による社会経済の停滞の影響もあり、当社業績への影響も避けられない見込みのため、前回発表した業績予想を下回る見直しとなりました。

以上のことから、当社の通期業績予想を上表の通り修正いたします。

3. 配当予想について

期末配当予想につきましては、今回の業績予想の修正に伴う変更は行わず、前回発表予想（期末：1株当たり25円、年間配当合計：1株当たり50円）から変更はございません。

※業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上